地方CR活動

長野県協会
福祉巡回車・車いすを寄贈しました
長野県協会（会長：矢田　治都郎　日本生命松本支社長）は、会員会社の職員・代理店など約 3,500 名からの善意で集まった募金により、県内の 2 社会福祉協議会へ福祉巡回車を各 1 台、4 社会福祉協議会に車いすを合計 6 台寄贈しました。 10 月 28 日に長野市内で寄贈式を行い、矢田会長から飯綱町社会福祉協議会と箕輪町社会福祉協議会へ福祉巡回車の目録を、若狭副会長から松本市、筑北村、朝日村、小谷村の各社会福祉協議会へ車いすの目録を手交しました。各社会福祉協議会からは「中山間地域で雪も降るため、地域づくり、在宅サービスに車は必要不可欠です。存分に使用させていただきます」「身体の不自由な方や高齢の方は出歩くのが困難な方が多い。利用者の送迎に車いすを利用します」「唯一の介護保険事務所です。老朽化しているものもあるので、新しい車いすは気持ちよく使っていただけるのでありがたい。デイサービスや村民への貸し出しに活用します」と謝辞をいただきました。 福祉巡回車は 1991 年から累計 68 台、車いすは 2012 年から累計 204 台を寄贈しており、毎年大変感謝をいただいています。



